

# 教育学科の先生たち

井上 信子 教授



幼児期～青年期の子どもたちの心理の発達および発達障害特性の理解。理解を背景とした、子どもたちの「いのち」を育む支援や教育について学ぶ。

齋藤 慶子 教授



専門は日本の近現代の女子教育・家庭教育。現代の教員も抱える「仕事と家庭のバランス」という男女共通の課題を歴史的に検討している。

清水 瞳美 教授



在日外国人の子どもたちと日本の学校・教師・社会との関係、親や母国との関係などについてフィールドワークの手法を用いて検討している。

瀬尾 美紀子 教授



理解や思考を中心に、子どもの学習のメカニズムについて研究している。また学習を支えるメタ認知、動機づけ、学習観、学習方略にも着目し検討している。

田部 俊充 教授



アメリカ、ヨーロッパの地理学的な現地調査や学説史を中心に研究を進めている。また、魅力的な幼稚園から高等学校までの社会科授業を目指して、特にアナログ&デジタル&プログラミング地図を使った授業づくりや教材開発を進めている。

藤田 武志 教授



社会や子どもの実態を社会学的に探究しながら、すべての子どもが社会的な自己実現に向けた能力を身につけられるような教育のあり方を検討している。

丸林 実千代 教授



学校の音楽教育も含め、すべての人々のあらゆる次元での自由な音楽活動の権利保障を基本とする生涯音楽学習について研究している。

久保寺 浩 特任教授



専門は教育経営学。算数・数学科教育を担当。学校生活に困難を抱える児童生徒の学びを支える学校経営の在り方や教員・学校管理職の人材育成を研究している。

土上 智子 特任教授



専門は、国語科、書写・書道教育。文字を書くことはすべての学習の基礎。「主体的・対話的で深い学び」の実践から、国語力、書写力の向上をめざし、研究を進めている。

松尾 廣文 特任教授



道徳性発達や社会的視点取得能力、道徳教材開発を研究している。道徳教育、特別活動、総合的な学習の時間を担当している。

榎本 聰 准教授



専門は教育工学／教育情報ネットワーク。ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現や、デジタル教科書・教材の活用など、主に学校教育におけるICTの活用について研究を進めている。



荻野 亮吾 准教授

地域づくりに関わる学びの構造や、地域の社会関係が築かれる過程を研究。地域の学びや実践を支える仕組みや組織に関する心を持つ。

桑嶋 晋平 准教授



専門は、教育哲学・教育思想史。教師・学習者にとって「誠実」とはなにか、「誠実」概念が近現代日本の教育にいかなる影響をおよぼしてきたのかについて研究を進めている。



山下 純 准教授

教育政策実施のプロセスにおける決定メカニズムの解明と、教育政策がどのような効果をもたらしているのかという教育政策の評価を専門とする。

佐藤 宗大 助教



専門は国語教育学。カント哲学を背景としながら、「ことばにならない何か」に向き合う「根源的な主体」を形成するための国語教育を、理論と授業実践の両方から研究している。



砂田 大樹 助教

専門は数学教育学。算数・数学教育の歴史について、戦時期の算数・数学教育の特徴を、教科書や史料を基に研究している。